

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【オン】社会福祉概論		
担当者(Instructors)	藤沢 真理子	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

「社会福祉の基礎的な理論・制度と方法」を授業のテーマとする。社会福祉の歴史を通じて意義や理念を学び、多様な福祉サービスの機能と役割、そして相談援助方法と社会福祉制度について理解する。また、主体的・対話的な学びによって、現代社会の課題を解決するためにどのような制度や福祉サービスがあるか、理解を深めていく。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	授業の内容に応じて、ディスカッションおよびグループワークを取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	本授業の概要	授業の到達目標や授業の方針を理解し、全体の流れを理解する	<input type="checkbox"/>
第2回	社会福祉の歴史と展開(日本)	福祉三法、福祉六法、八法改正、社会福祉基礎構造改革を理解する	<input type="checkbox"/>
第3回	社会福祉の歴史と展開(外国)	エリザベス救貧法、ベバリッジ報告、コミュニティケアを理解する	<input type="checkbox"/>
第4回	社会福祉の基礎概念	社会福祉の援助原理と価値を理解する	<input type="checkbox"/>
第5回	社会福祉をとりまく状況	ライフステージごとの福祉課題や福祉ニーズを理解する	<input type="checkbox"/>
第6回	社会保障と公的扶助	現代の貧困とセーフティネットを理解する	<input type="checkbox"/>
第7回	子ども家庭福祉	少子社会、待機児童、子ども・子育て支援新制度を理解する	<input type="checkbox"/>
第8回	高齢者福祉	超高齢社会、介護保険制度、介護予防を理解する	<input type="checkbox"/>
第9回	障がい者福祉	ノーマライゼーション、障害者計画、障害者総合支援法を理解する	<input type="checkbox"/>
第10回	地域福祉	公私協働、地域福祉計画、地域包括ケアシステムを理解する	<input type="checkbox"/>
第11回	社会福祉の法律と社会福祉行政の仕組み	国と地方における社会福祉の法律や社会福祉行政の仕組みを理解する	<input type="checkbox"/>
第12回	社会福祉の機関と施設	福祉事務所、社会福祉協議会、社会福祉施設を理解する	<input type="checkbox"/>
第13回	社会福祉援助技術(直接)	ケースワーク、グループワークを理解する	<input type="checkbox"/>
第14回	社会福祉援助技術(間接)	コミュニティワーク、社会福祉調査法、社会福祉計画法、社会福祉運営管理を理解する	<input type="checkbox"/>
第15回	これからの社会福祉の課題とまとめ	これからの社会福祉の課題を理解する	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

事前学習として、テキストから次回の講義内容に関連する箇所を指定し、当日までに2時間程度の学習(読んで要約)を課す。事後学習として、講義の復習をするとともに、課題レポートを2時間程度でまとめることを課す。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題レポートは、翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つ。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	社会福祉に関する専門的知識と実践的能力を身につけている

思考力・判断力・表現力	◇ 2019人間健康DP2	社会福祉分野における問題意識を持ち解決策を探求できる
-------------	---------------	----------------------------

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			84%	16%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
授業内試験 また、「出席」となるには、指定された日時までに課題を提出することが求められる。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	よくわかる社会福祉 第11版	978-4-623-07676-5
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業中に適宜資料を紹介する	
2		
3		
4		
5		